

# 株式会社 山陽タオル

広島市佐伯区五日市町上河内 1544

Tel :082 928 5041

Fax:082 928 6578

E-Mail: sanyou@hkg.odn.ne.jp

## 会社概要

### 沿革

昭和48年 創業

昭和62年 第2工場を設立

平成5年 本社工場を設立



### 雇用状況 (平成15年6月1日現在)

従業員数 21人

うち障害者数 15人(うち重度障害者数5人)

## 事業内容

タオルのリース・クリーニング業

(飲食店・美容院・ホテル・銭湯・温泉等)

タオル, タオル機材, 各種洗剤及びワックス販売

飲食用機材の販売

コンピューターカラー描写拡大ロボットによる, デザインの製作及び販売

強電解水生成装置, 施行, 販売

中国の工場でのタオル製造・輸入

タオルへの名入れプリント



## 障害者雇用に向けて

### きっかけ・雇用経緯

昭和55年に法人化した際、ハローワークの紹介で知的障害者の女性を一人雇用しましたが、大変優秀な人材で熱心な勤務ぶりだったため、以後20年間、年に一人ずつ程度雇用するようになりました。

現在は、ハローワークの紹介のほか、養護学校や福祉施設からの実習生を積極的に受け入れています。

### 取り組み

現在の従業員21人のうち15人が障害者です。障害の有無にかかわらず、協力して仕事をしています。

#### 能力発揮面のサポート

- ・ 作業の流れを単純化し、特定の作業の担当としての責任感を持たせることにより、仕事に対する意識・目標を高め、長続きさせるようにしています。
- ・ 知的障害者はその人に合った仕事とそうでないギャップが特に大きいため、一人一人の個性や適性を見極め、作業内容を決めています。そのためにも、実習期間は大切です。
- ・ 適性を考慮し配属していますが、他の作業も積極的に経験してもらいます。現在も、どの作業でも任せられるオールマイティーの人がおり、貴重な戦力となっています。
- ・ 誰でも同じ幅におしぼりが巻けるようタオルを自動でたたむ装置を独自に開発しました。
- ・ 工場の1階にテレビモニターを設置し、2階・3階の様子がいつでもわかるようにしています。

#### 精神面のサポート

- ・ まず、社会人の心得を教えることから始めます。  
これには、根気がいりますが、何事においても時間をかけて一人一人と向き合うようにしています。
- ・ 最初のうちは、保護者と実習ノートを交換して、その日あったことや、体調について連絡をとっています。欠勤等トラブルがある場合は、主治医等と連携します。
- ・ レクリエーションなどを通して、仕事場だけの関係ではなく、普段の本人の姿を知るように心がけています。「遊ぶときは思いきり遊ぶ！仕事をするときは思いきり仕事する！」メリハリを大切にしています。



# MANAGER'S INTERVIEW

会社を創業してから、今年で30年目になります。22年前にハローワークの紹介で障害のある方一人を雇用しましたが、大変素直な性格で、一生懸命仕事に取り組んでくれたので、それからはごく自然な形で障害のある方を雇用してきました。

障害者の中には、車が好きで、雑誌から車の写真を切り抜いて立体模型を作ってしまうような手先の器用な人もいれば、歌が好きで、教室に通っている人もいます。そういう趣味を持った人は、仕事に対してもやる気がありますね。私はいつも「これなら誰にも負けない!!といえる仕事をしなさい」と指導しています。

私たちのおしぼりの生産業務は、一つのおしぼりの単価が3.4円というように、コツコツと粘り強くやらなければならない仕事です。そのような中で、一人一人が担当の場所で責任を持って仕事をしてくれるので、本当に助かっています。従業員の仲も良く、10年以上働いている人がほとんどです。

これからは、インターネットを使って事業を拡大し、障害のある方が働ける場所をどんどん提供していきたいと思っています。



代表取締役 橋本正治さん  
専務取締役 橋本千代江さん

# TOPICS

## 福利厚生制度

- ・障害者のほとんどが自宅から通っており、JR五日市駅から送迎バスを運行しています。
- ・親睦のため、年に何度か社内レクリエーションを実施しています。

〔 U S J へ社員旅行  
みかん狩り・ぶどう狩り  
ボーリング・カラオケ大会・忘年会など

このレクリエーションのために従業員が積み立てをしています。皆さん楽しみにしていて、目標にもなり、仕事に対してもやる気が出ます。